楽しい郷土史だより　第１号

平成２８年３月　裾野市教育委員会生涯学習課

裾野市史の編さん事業は、昭和 62 年から始まりました。平成 3 年、「資料編　深良用水」から発行が始まり、最終巻である「通史編Ⅱ」が発行されたのが平成 13 年のことです。このように、長い年月と多くの方々のご協力により編さんされた裾野市史は、私たちに、裾野市の成り立ちや昔の人々の生活を教えてくれます。

最終巻の発行から 15 年たった今、改めて裾野市史を例にとり、私たちの郷土史を紹介します。

ふしぎ発見！考古学の世界

市史第１巻　資料編　考古

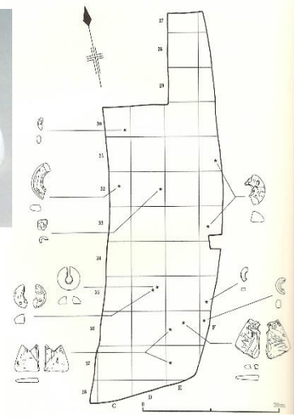
この巻は、中学校や高校の歴史の授業で勉強した縄文時代～弥生時代～古墳時代の史料を掲載しています。

裾野にも多くの遺跡があります。しかしこれらは土中に眠っていて、直接私たちの目に触れる機会はあまりないのが現状です。また、残念ながら自然災害や開発によって発見の機会を失い、又は消滅してしまったものもあります。

しかし、現在までに発見された貴重な遺構・遺物（住居跡、墓、石器、土器など）からは、当時の文化や生活様式を生々しく見ることができます。これら史料を見ながら、古代の裾野に想いをはせるのも楽しいですよ。

大畑遺跡出土の中国産合子（ごうし）

須山滝ノ沢遺跡出土の蕨手刀（わらびてとう）



金沢上川遺跡の装身具分布

縄文時代の遺跡は須山でも見つかっています。縄文時代中期、約 5000 年前のものです。

旧石器時代　裾野の近辺に初めて人が住み始めたのは今から 3 万年前、愛鷹山麓の県立愛鷹運動公園のあたりだと言われています。

縄文時代　今から約 2200 年前までの時代。富士山は何度も噴火を繰り返し、現在の形になりました。人々は縄の模様の土器や、石器を使い生活していました。↗

弥生時代　縄文時代のあと、300 年頃までの時代。アジア大陸から稲作が伝わり、青銅器や鉄器が使われ始めました。
後期には、建物が円形から方形に変化していきます。

古墳時代　700 年頃までの時代。
裾野にも、深良原の上丹（じょうたん）古墳、茶畑中丸古墳群があり、副葬品には小刀や焼き物が出土しています。

こんなのでました！

「顔面把手付土器と翡翠の大珠」

桃園の台地の上、桃園団地と呼ばれているところに、縄文時代早期～中期の尾畑（おばた）遺跡があります。この遺跡から、顔面把手付土器と翡翠の大珠が出土しました。

中部山岳地方から関東西部にかけては、この時代の人面土器が多く発見されています。深鉢に大型の顔面把手がつけられ、反対側には獣面と思われる把手がつけられています。よく見ると左手で頬づえをし、右手を胸にあてるようなかたちで、豊かな表情を浮かべています。

翡翠は古代には新潟県の姫川流域でのみ産出されました。この大珠はきれいに穴が開けられ、磨かれた表面は美しい淡緑色になっています。原始宗教の呪術的な意味で作られたのか、集落の首長が権威を示したものでしょうか。

この 2 点は、富士山資料館で展示しています。

「古墳から見つかった平瓶（ひらべい）」

古墳時代後期になると、豪族以外の者も小さな古墳を作るようになりました。小古墳は一定の場所にまとまって作られました。

東小学校北側の中丸古墳群からは、3 つの円墳が見つかりました。そのうち 1 号墳は長さ 4.7m、幅 1.2m、深さ 60cm の長方形の石室があり、副葬品である須恵器（すえき）の平瓶などがきれいな形で発見されました。この平瓶は祭祀用に使われたと思われます。

「中世の建物跡」

大畑城址南側の平坦地には、殿屋敷（とのやしき）・上屋敷（かみやしき）・中屋敷（なかやしき）・下屋敷（しもやしき）という地名が残っています。

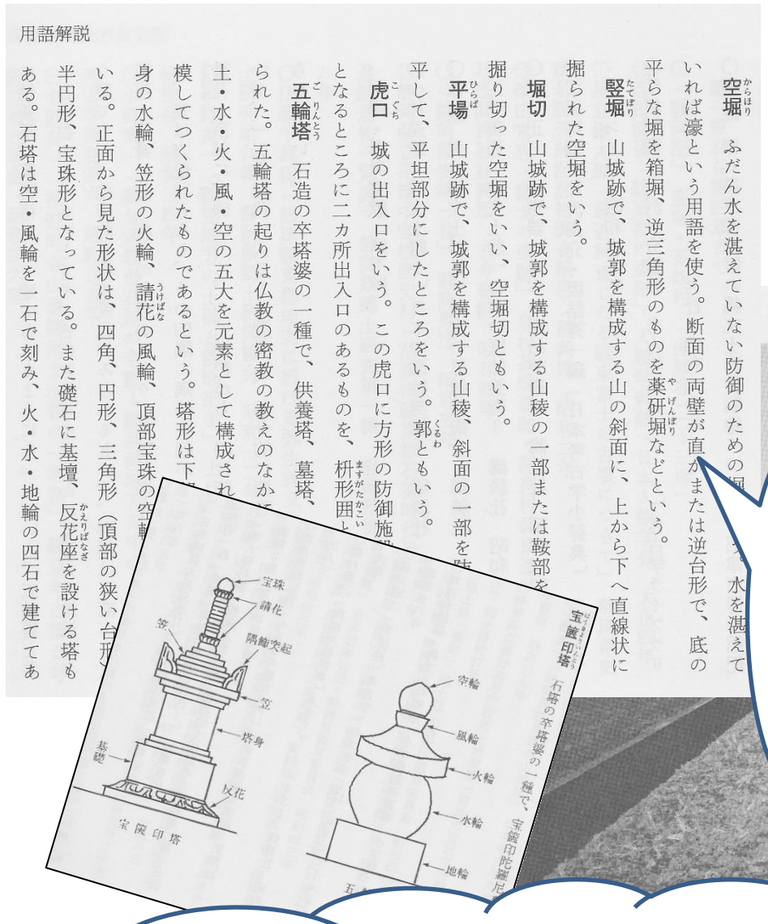
国道 246 号裾野バイパス建設に伴う発掘調査で、上屋敷から掘立柱（ほったてばしら）建物群 4 基、小鍛冶跡 27 基、中世墓 1 基が見つかりました。建物跡を見ると、南北 10 間×東西 3 間（およそ 23m×7m）の大きさで、重なり合った柱穴を見ると、建替えや補修をしたものと考えられます。

いかがでしたか？市内には、未調査の遺跡も多く残っています。今後また新たな発見があるかもしれませんね。次号の『楽しい郷土史』は、市史第 2 巻 資料編 古代・中世を特集します。アジサイの咲く頃に発行を予定しています。お楽しみに。

編集・発行　裾野市生涯学習課 文化スポーツ室　／　深良 435 番地　／　℡055-992-3800
当パンフレット『楽しい郷土史』は、市役所、生涯学習センター、鈴木図書館、市民文化センター、ヘルシーパーク裾野に配架しています。また、市ホームページでも公開しています。

裾野市出土の遺跡・遺物を、時代ごとに紹介

裾野市史　第1巻

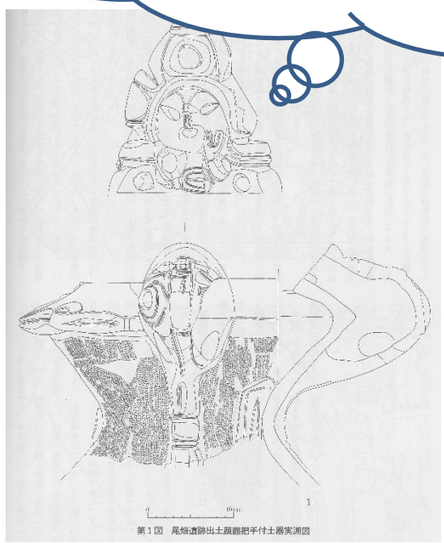


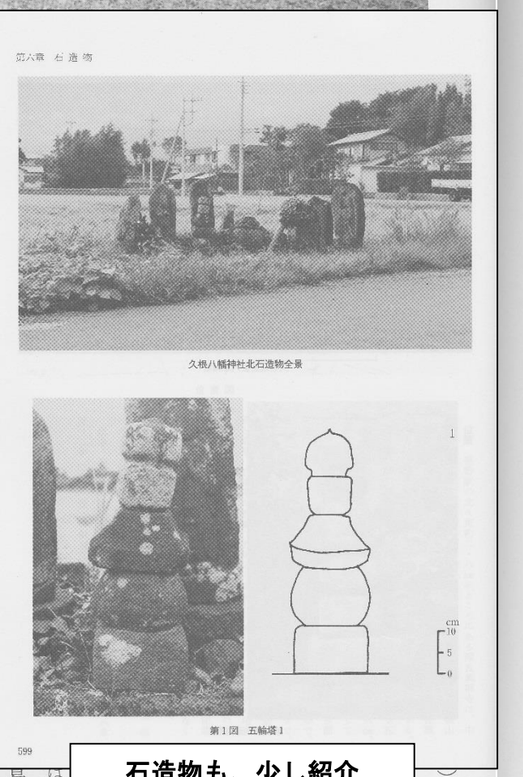
用語解説もバッチリ

土器の造形、質感まで伝えます

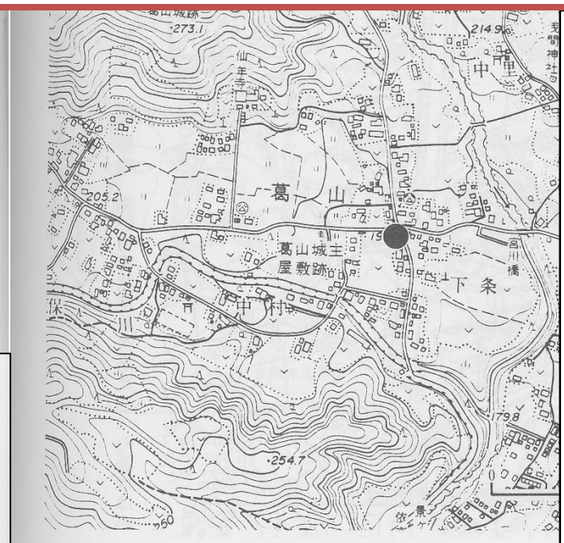
図や写真をふんだんに使って紹介する、

元祖裾野人の暮らしぶり





石造物も、少し紹介



近所にもある！（かもしれない）

古代のロマン

序　章　裾野市の遺跡概要

第一章　旧石器時代

第二章　縄文時代

第三章　弥生時代

第四章　古墳時代

第五章　歴史時代

第六章　石造物

監修：中野國雄

執筆：中野國雄、石田義明、渡瀬治

価格：5,000 円

販売・お問い合わせ

生涯学習センター（市生涯学習課）

住所：深良 435 番地

電話：055-992-3800